

心理学・教育学委員会排除・包摂と教育分科会（第25期・第2回）議事要旨

1. 会議名 排除・包摂と教育分科会（心理学・教育学分科会 第25期・第2回）
2. 日時 2021年6月15日（火）20時00分～22時05分
3. 会場 オンライン会議
4. 出席者 岡部美香、松下佳代、吉田文、勝野正章、浅井幸子、北村友人、小玉重夫、近藤孝弘、坂井俊樹、中坪史典、西岡加名恵、浜田博文
参考人 田熊美保（OECD教育スキル局シニア政策アナリスト、OECD EDUCATION 2030プロジェクトマネージャー）
5. 記録 勝野正章
6. 議事
 - (1) 田熊美保氏ご講演
田熊美保氏より、「OECD EDUCATION 2030 がめざすインクルーシブな未来」と題する講演が行われた。OECD EDUCATION 2030 プロジェクトの背景、経緯、内容、特徴が概観された後、EDUCATION 2030 グローバルミーティングの内容が紹介され、EDUCATION 2030 における日本との連携、共同研究について説明された。
 - (2) 質疑応答
指定討論者である北村友人、小玉重夫を中心に、出席者から講演内容に関する種々の質問、コメントが提示され、田熊氏からリプライがあった。質疑応答、議論を通じて、OECD EDUCATION 2030 の基本コンセプトについての理解が深まり、また、well-being を中心に据えたエコシステム・アプローチや生徒のコーエージェンシー（co-agency）が教育における排除・包摂問題における鍵となることが確認された。
 - (3) その他
なし